

EverGreen

エバーグリーン

特集 未来を守る“国消国産”



根気よく農業一筋50年

果樹生産者 小林果樹園 小林恒夫さん



若穂綿内の小林恒夫さん(71)は「農業一筋50年」。りんご農家に生まれ、農業大卒を卒業後、一年間アメリカで農業研修。帰国後、両親とともにりんごを栽培し、自身の代に、りんご以外の果樹品目を導入しました。導入のきっかけは、平成10年の台風被害。一生懸命作ったりんごのほとんどを風に落とされ、「痛い目を見た」と苦笑い。リスク分散を目的に、台風前に収穫ができる「さくらんぼ」、JAが推進していた「ブルーベリー」、そして、「ぶどう」も作り始めました。

就農当初、両親の手もあり仕事に間に合っていたことから、県外へ「出張販売」に出向くようになった小林さん。当時は高速道路も通っておらず、たくさんのりんごを積み、下道で埼玉県まで往復していました。販売当初は、売れ残りを持ち帰ることも多く、帰路でりんごが揺られ傷んでしまうことを残念に思うことも多くあったといいます。購入客から「小林さんのりんごはとてもおいしい」と口コミが徐々に広まり、販売が定着。贈答も多く頼まれるようになり、現在まで45年以上、出張販売を続けています。「何でもそうだけど、投げ出さず、根気よく、継続してやっているの良いことも出てくる」との教訓を得た小林さんは、「連者なうちは続けるよ」と意欲を見せています。

8月下旬、小林さんのほ場ではブルーベリー「サマーキュート」が収穫時期を迎え、「オータムキュート」は9月の出荷に向けてその実を膨らませています。



8月下旬に収穫を迎えた「サマーキュート」

「ブルーベリーはそれほど力を入れた予定はなかった」といいますが、試しにブルーベリーを直接販売したところ、購入客から大好評。3年前に、ブルーベリーに大型の雨よけハウスを設置して裂果対策を施し、品質の高いブルーベリーをJAの流通センターに出荷しています。

「歳が歳だけど、お客さんの要望に応えるようにやるっていう意欲はあるんだ」と笑顔。「90歳を過ぎて連者に野菜を作っている人もいて、農家はみんな連者。仕事の段取りで頭を使うし、作業で体を使うし、色々に痛いところはあるけれど、根気よく続ける、かな」と、目標を語ります。

氏名(年齢) 小林恒夫さん(71)

所属地域 若穂綿内

栽培品目(種類) りんご・さくらんぼ・ブルーベリー

主な出荷先 JA流通センター、個人販売

農作業支援者 本人・アルバイト・農研研修生

“金メダル級”の味 もも・プルーンのトップセールス

JA自己改革

JAは8月6日、東京都大田区の中央卸売市場で「もも・プルーンのトップセールス」を開きました。市場や仲卸業者に直接アピールし、「取引拡大」につなげるとともに、都会の持つ情報発信力によって、量販店や消費者にPRすることが目的。新型コロナウイルス対策を講じ、安藤常務と長野市の荻原健司市長が出席しました。

会場は、「東京一の青果」と称される東京青果協セリ場付近。セリに訪れた関係者に向け、荻原市長と安藤常務があいさつしました。荻原市長は「ももの糖度が特に高く、とてもおいしく、まさに“金メダル級”の味。日本中の多くの方に長野市産の農産物を届けていただきたい」と熱く呼びかけました。

セレモニー後、「なつっこ」を試食用に配布。手に取った男性は「長野の美味しい果物に期待している」と話し、産地を激励しました。



市場代表者へ荻原市長と安藤常務がアピール



荻原市長が「金メダル級」とアピールしたセレモニー



瞬く間に終了した「なつっこ(輝々)」の配布



もも「輝々桃」を両チームに贈呈



安藤常務がピッチでアピール

JA自己改革

ももで“勝利”を！ AC長野パルセイロ冠試合

JAは8月14日、篠ノ井の南長野運動公園長野Uスタジアムで開かれた「2022明治安田生命」3リーグ第20節 AC長野パルセイロVSカタレ富山の冠スポンサーを務めました。出荷最盛期を迎えた「もも」など夏果実や野菜のPRが目的。スタジアムに訪れた3,796人の観客に、チームの応援と、「グリーン長野産農産物の消費拡大」を呼びかけました。

試合直前、安藤常務は「ももとプルーンが最盛期。くだものは体に良い。ぜひグリーン長野の農産物を食べていただき、応援に力を入れていただきたい」とあいさつ。会場では、両チームと抽選で100人の観客に「輝々桃」を贈呈しました。

試合の結果は1対0でAC長野パルセイロが勝利。同チームのサポーターは「JAやもものパワーで勝利を呼び込んだ」と喜びを表しました。

目次

Green Spot	2
Green Topics	3
Member's Power	7
Special Issue 特集	8
農力アップ塾	12
今月の推し!	14
健康長寿学	16
JAポスト	17
Green Information	18

今年の特集

第10回フォトコンテスト「棚田の稲刈り」



表賞 広域誌エバーグリーン採用賞

撮影者 井出 利久

撮影地 大岡

撮影月 2021年9月下旬

講評 (フォトコンテスト審査員)

刈り取りを待つ田、刈り倒された稲、はげ掛けられた稲穂、作業の全景をスクウェア画面に収めた構図バランスの良い作品です。ミニチュアのように見えてしまう面白さも兼ね備えています。

シナノリップ皮切りに りんごスタート



りんご部会では8月10日から、りんご「シナノリップ」の出荷が本格化しました。大きな自然災害等はなく、順調に生育していましたが、収穫前の連日の高温により、果面の着色・熟度への影響、収穫遅れを懸念。8月3日から9日にかけて4会場で開いた講習会で、出荷規格、収穫のタイミング、一次選果についてを、見本を示して営農技術員が説明しました。

盆後には「サンつがる」もスタート。11月の「サンふじ」まで、さまざまな品種をリレーし、JA自慢のりんごを全国各地へと届けます。



色・傷などを見本で確認

後半品種もおいしいプルーンを



特産果樹部会プルーン専門部は10日と12日、8月中下旬から始まる中・晩生種の「プルーン」目揃会を4会場で開きました。出荷も後半に差しかかり、改めて「おいしいプルーン出荷」と適期収穫を申し合わせました。



丁寧な荷づくりを申し合わせた会場

ももへの思い電波に乗せて



SBCラジオの取材を受ける
内村善則川中島共選所支部副支部長

もも部会では8月中、テレビやラジオ、新聞などのマスメディアの取材を受けました。部会役員が出演対応し、電波に乗せて「ももの消費拡大」を呼びかけました。



発祥のもも本格化

もも部会では8月17日から、もも「川中島白桃」の出荷が本格化しました。川中島発祥のこの品種は、JAのもも出荷量の3割を占める「主力」。川中島生まれの「黄金桃」とともに、8月末まで出荷が続きます。

同部会では8月10日から16日にかけて13会場で目揃会を開催。前半品種の出荷・販売情勢を振り返り、今後の注意点と、出荷規格・選果基準を再確認しました。

目揃会に参加した生産者は「多くの人に買っていただけるように、体調に気を付けながら、おいしい川中島白桃を出荷したい」と意気込みました。



見本の果実を見ながら情報共有

加工向けトマト 最盛期



野菜部会ジュース用トマト専門部で8月上旬、「加工用トマト」の出荷が最盛期を迎えました。4地区の個人や法人23人が栽培し、加工業者2社と120トンの出荷契約をしています。

JAでは出荷コンテナへの異物混入の有無を確認。業者の信頼を得た「安定価格取引」と、難しい技術も要らず、比較的労力を軽減して栽培できることを強みに出荷者確保に取り組む考えです。



トマトを検品する営農技術員

ナガノパープル・巨峰 仕上がりを確認



ぶどう部会では、8月24日から9月2日にかけて、「巨峰(種あり・種なし)・ナガノパープル」の荷造り講習および選果目揃会を開きました。JAでは、露地物の集荷開始日を9月1日に定め、食味の良いぶどう出荷をめざしています。松代農業総合センター会場では、8月24日に講習会にあわせて品質検査を実施。講習会出席者が1房ずつ持ち込んだ「巨峰」と「ナガノパープル」について、営農技術員とセンター職員が、重量・糖度・食味・着色を確認し、仕上がり状況を含めて、収穫時期の目安や今後の管理について説明しました。

JAでは、9月上旬から市場等からの引き合いが強まること踏まえ、需要期の積極的な出荷を呼びかけています。



品質検査でナガノパープルの重量を確認

たくさんの収穫に喜びの声



JAが更級農業高校と連携して開く「親子ふれあい農業塾」で8月6日、待望の収穫を迎えました。受講生と高校生が参加し、「ジャガイモ」を収穫。土の中からゴロゴロとイモが顔を出し、児童から「たくさん採れた」と喜びの声が集まりました。保護者からは「こまめに栽培管理に通った甲斐があった」「予想より小ぶりで農業は難しい」と感想が寄せられました。



高校生と一緒に収穫に励む児童

地域のももを好きになってね



もも部会篠ノ井支部と川中島共選所支部は7月と8月、それぞれの地区内の保育園・幼稚園に「もも」を贈りました。

このうち、篠ノ井支部は8月19日に支部役員が4カ所に「川中島白桃」を持って訪問。円福幼稚園には、支部役員3人が訪れ、「ももを好きになってね」「たくさん食べてね」と声をかけ、園児に渡しました。園によると、22日の給食で園児に提供したとのこと。

JAでは引き続き、生産者と連携し、次世代を担う子どもたちに向けた「食育」「食農教育」を实践し、農業に興味を持つきっかけづくりやSDGsへの貢献にもつなげたい考えです。



円福幼稚園にもも贈呈(篠ノ井支部)



御厨保育園にもも贈呈(川中島共選所支部)

リンドウ 盆需要へ出荷



花き部会リンドウ専門部で8月上旬、「リンドウ」の出荷が本格化しました。生産者7人が栽培したものを、大岡のJA新田集荷所で選別し、市場へと出荷。専門部では、早生種の出荷重点期間を「盆前」に、中生種の出荷重点期間を「9月の彼岸」に据え、46,000本の出荷をめざしています。

集荷所では、従業員が余分な下葉を除去し、花の段数や病害の有無を確認しながら選別機に乗せ、振り分けられたものを他の従業員が束ね、出荷用の荷姿に仕上げています。

JAでは生産量の確保・拡大へ、引き続き栽培を推進する考えです。



リンドウを選別機にかける従業員

各農業機械メーカーオススの機械を展示

JAは、真島町の真島臨時駐車場で8月26日・27日、JA独自の「農業機械総合展示会」を開きました。農業機械メーカー13社が推進する最新鋭の機械や利便性の高い機械、トラクターや管理機、田植え機などの特別価格品、また、台数限定の中古機械など、総勢約350台を展示。あわせて、農業機械購入に活用いただける融資相談や、旬の果実や野菜、農産物加工品の販売コーナーも設置し、来場客を迎えました。

管理機を見に来たという夫婦は「たくさんの機械が並んでいて迷っている」と話し、性能などについて農業機械センター職員やメーカー担当者に質問を寄せていました。また、別の男性客は「いろいろなメーカーの農機を見比べながら回れるところが良い」と話し、最新の機械事情などについて話を聞き、買い替えなどを検討していました。



ズラリと機械が並び会場

おうちのリフォーム相談を

JAは、JA全農長野と住友不動産と連携し、8月20日・21日、JAファーム松代店敷地内で、「新築そっくりさん無料相談会」を開きました。

リフォームを検討する組合員が相談に訪れるなか、建築士やJA職員が要望を聞き、施工内容や費用等を説明しました。JAでは、引き続き、リフォーム相談の窓口となり、ご要望に沿った案内につなげます。



内容を説明する建築士とJA職員

正しく使おう農業機械



JAは、農業初心者向けに開く「グリーン農業講座」や「果樹セミナー」受講生を対象に8月20日、「農業機械講座」を、真島町の更北農業機械センターで開催しました。栽培に使用する「管理機」や「刈払機」、近年需要が増えている電動農機などの「正しく・安全な使用方法」、メンテナンスの方法を農業機械センター職員が説明しました。

受講生からは「使い方もメンテナンス方法もあいまいにしてきた部分があったので、話を聞いて参考になった」「非常に勉強になった」と感想が寄せられました。



刈払機の安全使用のポイントを説明

給水作業の省力化へ導入検討を



長野地域振興局主催の「自動給水システム」講習会が8月22日、松代町豊栄の水田で開かれ、地元生産者やJA青壮年部員が参加しました。スマホで管理し、自動で給水できる効率かつ低コストの機器の説明と試験運転の結果を聞き、今後の導入検討の材料にしました。



機器の概要について説明を受ける参加者

盆花並び盛況のお花市



A・コープ3店舗の直売コーナーで8月11日・12日、毎年恒例の「お花市」が開かれました。花コーナーを増設し、A・コープ直売会員が出荷したコギクやアスター、リンドウなどを束ねた花束が多数並びました。

A・コープファーマーズ南長野店では、開店と同時に多くの客が訪れました。来店客は「毎年こちらでお花を買っているが、種類がたくさんあり選び甲斐がある」と話し、数束を手にとっていました。出荷に訪れた生産者は、「お客さまがたくさん来てくれて店全体に活気があり、自分の農産物も手に取ってもらえて何よりだ」と喜びをにじませていました。



多くの来店客が買い物を楽しむファーマーズ南長野店内



農業用ドローンの操作を体験



青壮年部施設建設専門部と穀物専門部は合同で8月18日、「農業用ドローン(小型無人飛行機)の実演会」を松代町のほ場で開きました。JA全農長野とVFR(株)の協力で、国内生産される新型ドローン「飛助MG/DX((株)マゼックス社)」の実演飛行を見たのち、操縦担当者の補助により、部員も実際に操作を体験。操作性や実用性を体感しました。実演会を企画した青壮年部員は、「ドローンの所有者も増えてきたが、まだまだ実際に体験したことのない部員も多く、非常に有益。機械に長ける若い人にも取っかかりやすく、国産の機械は信頼性も高い」と話しました。



ドローン操作を体験する青壮年部員

旬のトマトで手作りケチャップを



トマトをカットしていく女性部員



女性部更北総支部は8月1日から8日までの6日間、真島支所敷地内の農産物加工所で、毎年恒例の「トマトケチャップづくり」を行いました。新型コロナウイルス対策を講じ、総支部員が6回に分かれ、総勢30人が参加。部員から提供された加工用トマトを1回につき45kg使用し、力を合わせて手作りケチャップを完成させました。部員は「手作りのケチャップはうまみが違い、毎年楽しみにしている」と話し、完成を喜びました。

ライ麦で“ヒンメリ”づくり



JA女性カレッジは8月23日と26日、ライ麦を使った「ヒンメリ作り」に挑戦しました。「ヒンメリ」とは藁に糸を通して多面体に形成したフィンランドの装飾品。ヒンメリ作家の指導のもと、長野市内で栽培されたライ麦の茎を活用し、エコやSDGsも意識しながら、ヒンメリを完成させました。



ヒンメリを作る受講生

スコップ三味線響かせて



女性部のスコップ三味線グループ「グリーングリーン」は8月21日、若穂の保科温泉で開かれたロビーコンサートに出演しました。お客さまの前での久しぶりの演奏の機会。メンバーは高らかにスコップを響かせていました。



揃いの衣装で高らかに演奏



グリーンコネクト先のJA情報をお届けします

大阪 「おうちでチャレンジ!親子料理」を実施

グリーン大阪では、今年も「おうちでチャレンジ!親子料理」を企画しました。8月5日・6日に、支店窓口や直売所「フレッシュ・クラブ」にて、参加親子42組へ地元野菜セット(ミニトマト、ナス、キュウリなど)をプレゼントしました。また、「くるくるきゅうり」の作り方を掲載した「ちゃぐりん」8月号(「家の光」子供向け月刊誌)や、ほめられずも進呈しました。今後は調理風景の写真をJAへ投稿して頂き、広報誌やホームページに掲載する予定です。

グリーン大阪では、今回の企画で夏休み中の「おうち時間」を楽しんでいただき、地場の野菜を通して親子間や地域とのつながりを深めていただく良い機会になることを期待しています。



参加者へ地元野菜のプレゼント



「くるくるきゅうり」調理イメージ

未来を守る“国消国産”

みなさんは「国消国産」という言葉はご存じですか？
ご存じの方も、知らないという方も、「国消国産」を「自分ごと」としてとらえましょう！

国消国産とは

国消国産(こくしょうこくさん)とは、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産するという考え方のこと。JAグループが2020年より提唱しています。

背景

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「マスク」の需要が急激に増加しましたが、その大部分を国外からの輸入に頼っていたことから、日本国内は深刻なマスク不足に陥りました。

もしこれが「食料」だったら・・・。

食料をめぐるのは、国外におけるコロナの感染拡大により、小麦の主要輸出国であるロシアやウクライナ等が、小麦等の穀物輸出を制限。その他の国・地域でも輸出規制が相次ぎ、19か国で食料の輸出制限が行われました。

日本では、感染拡大の初期に、家庭用商品の製造・供給が追いつかず、一時的に店頭で品薄または欠品が発生しました。しかしこれは原料不足が原因ではなく、サプライチェーン(消費者まで食料を届ける供給網)の一部が原因。輸出制限が行われた国からそれほど多く輸入をしていなかったため、幸いにして、食料供給全体としては大きな問題は生じませんでした。

ただ、今後も輸入に依存すると、食料危機につながる事が予想されています。また、マスクのような工業製品とは違い、農地を耕し、自然と調和をしながら長い年月をかけて育まれる農畜産物は、不足したからといってすぐに作れるものではないことを理解する必要があります。

こうした実態から、生きるために欠かせない食料をこれからも「守る」ために、「国消国産」の考え方が生まれました。



食をとりまく"リスク" 自分ごとにしよう

私たちの暮らしに欠かすことのできない「食」ですが、今この食には5つのリスクが懸念され、日本の食の存続が危ぶまれています。私たちは、このリスクを理解し、「自分ごと」として捉え、みなでリスクを克服していかなければなりません。この取り組みが「国消国産」です。

食をとりまく 5つのリスク

- 食料自給率の低迷
- 農業生産基盤の弱体化
- 国際化の進展
- 自然災害の多発
- 世界的な人口増加

リスク1 食料自給率の低迷

すべての食料を国内で生産することは現実的ではありませんが、できる限り輸入に頼ることのない環境を作っていくことが国消国産の一つの目標です。

しかし、指標の一つとなる日本の「食料自給率(令和3年度)」は38%と、食料の60%を外国からの輸入に頼っているのが現状。諸外国と比較しても非常に低い水準にあることに危機感を持たなければなりません。

日本と諸外国の食料自給率(カロリーベース)



(出典)農林水産省「食料自給率」、FAO「Food Balance Sheets」を基に農林水産省で試算。注1) 数値は暦年(「世界の食料自給率」より引用、日本のみ年度)。スイスについては、政府の公報値を掲載。注2) 畜産物及び加工品については、輸入原料及び輸入原料を考慮して計算。

リスク2 農業生産基盤の弱体化

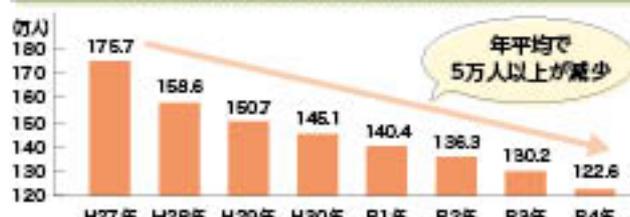
日本の食料を守るため、食料自給率を高める意味でも、「農業の発展」は欠かすことはできません。

しかし、日本の農業では、毎年5万人以上の農業従事者が減少し続けています。農業従事者の平均年齢は67.8歳(2020年)と高齢化し、これに伴う雇農も増えているのが現状です。

日本の農地面積も、60年間の間で、約167万ヘクタールも減少するなど、生産基盤の弱体化が深刻です。

一度荒れてしまった農地でまた農作物を収穫するには、改めて土づくりや水の管理、病害虫対策などを行う必要があり、減ったからといって短期間で農産物を増産することは難しいということに危機感を持たなければなりません。

基幹的農業従事者(個人経営体)の推移



(出典)農林水産省「農業労働力に関する統計」(「農業センサス」)、「農業構造動態調査」より

農地面積の推移



(出典)農林水産省「農地の動向、農地面積の動向」(「耕地及び作付面積統計」)より

リスク3 国際化の進展

日本の食料自給率が低迷しているなか、農産物の輸入額は、2000年からの約20年間で約2.3兆円も増え、2020年には約6.2兆円もの農産物を輸入しています。

また、近年では諸外国との経済連携協定の発効により、「食」をとりまくグローバル化が進んでいます。食生活が豊かになる一方で、一層の輸入増加が促され、さらなる食料自給率の低下を招く可能性があります。輸入依存からの脱却が必要です。



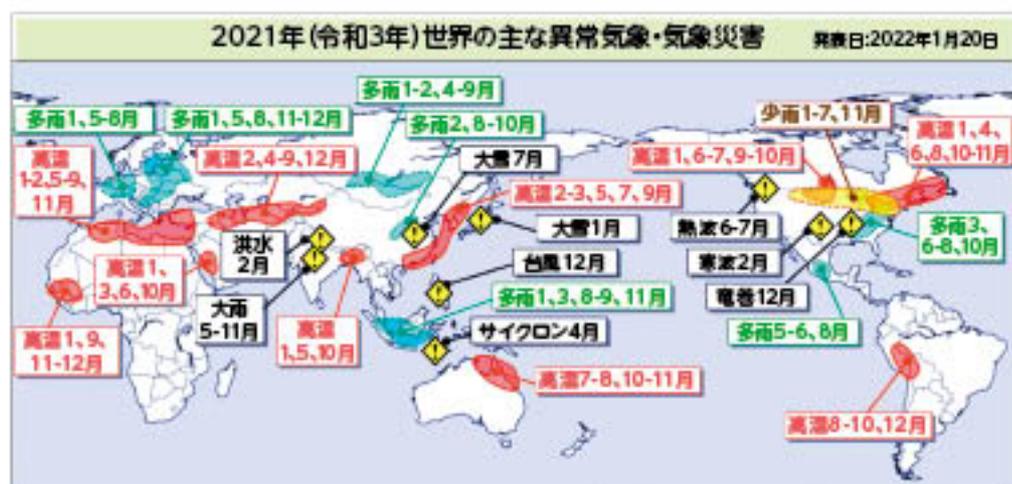
リスク4 自然災害の多発

近年、世界中で「異常気象による自然災害」が多発しています。

これは被災国の食料供給に影響するだけでなく、その国から食料を輸入している日本にとっても大きなリスクとなります。

また、日本でも甚大な被害をもたらす自然災害が毎年のように発生しています。JAグリーン長野管内においても、記憶に新しいのが、令和元年10月に発生した台風19号

災害。家や畑に大きな被害があり、千曲川河川敷にある果樹・野菜は樹ごと土ごと流され、特産の「もも」は台風によって広まったともいわれる「モモせん孔細菌病」の影響も加わり、翌年度の出荷量は40%も減ることとなりました。



(出典)気象庁「世界の年ごとの異常気象」,2021年(令和3年)世界の主な異常気象・気象災害

● 高温 ○ 低温 ● 多雨 ● 少雨 ◆ 気象災害

世界各地で高温、大雨(多雨・大雪)、台風などが発生し、多数の被害が出ています。

世界では最大8億2,800万人、10人に1人が慢性的な栄養不足です。人数ではアジアが4億2,500万人と一番多く、人口に占める割合ではアフリカが20%と深刻です。

リスク5 世界的な人口増加

「世界人口推計2022年版(国連経済社会局(UNDESA))」の報告書によると、世界人口は、今年11月15日に80億人に達し、2058年には約100億人になると予測されています。

主にアフリカとアジアの発展途上国で人口増加が予測され、飢餓問題が解決されていないこの地域で人口が増えると、食料不足や栄養不足がさらに進むことが危惧されます。

また、人口増加に伴い、世界が必要とする食料は、2010年から50年までの間に約1.7倍に増加すると予測されています。

これまでは、品種改良や農業の機械化などにより、農業生産の増加を可能としてきましたが、さらなる食料増産と食料供給の観点で大きなリスクを抱えています。



[参考] ●農林水産省,「農業労働力に関する統計(基幹的農業従事者(個人総数体))」, <https://www.maff.go.jp/j/tokai/sihyo/data/08.html> ●農林水産省,「食料自給率とは」, https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/011.html ●農林水産省,「世界の食料自給率」, https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/013.html ●農林水産省,「農地の動向、農地確保の動向」, https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h28/h28_h/trend/part1/chap0/c0_2_02_1.html ●農林水産省,「食料自給率向上の意義と効果」, https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h18_h/trend/1/t1_t_01.html ●農林水産省,「2050年における世界の食料供給見通し」, <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/190917.html> ●「世界食料デー」月間「みんなで食べる幸せ」, <https://worldfoodday-japan.net> ●JAグループWEBサイト,「国連国際」, <https://agri.ja-group.jp/foodsecurity/> ●気象庁「世界の年ごとの異常気象」, <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/annual/>

国消国産 私たちができること

私たちの「食」を守るためには、私たち一人ひとりの取り組みが必要不可欠です。私たちにできる ACTION をまとめました。

ACTION 食べる 飲む 飾る

日常的に国産農畜産物を選び、消費しましょう。

家庭ではもちろん外食先でもどこで作られたものかを確認し、日本のものを選びましょう。



ACTION 地産地消

国消国産に似た言葉「地産地消(ちさんちしょう)」。地域生産・地域消費を略した言葉で、地元で生産された様々な生産物や資源をその地域で消費することです。地産地消は、国消国産とは異なり、農畜産物に限らず、工業製品やレジャー、サービスなどのすべての産業で使われていますが、めざすところは、国消国産と同じ「食料自給率の向上」。農産物直売所(JAグリーン長野の場合は、A・コープ店舗、流通センター直売所)を積極的に利用し、地産地消をすすめましょう。

ACTION つくる

国内の農畜産物供給を支える「農業者(生産者)」が増えることが必要です。

JAでは若い方々が農業に憧れ、就農し、農業で生活をしていける環境を整えるため、農産物の栽培指導や販売、必要資材の提供や、農業の魅力アップに努めております。農業は「稼げない」「キツイ」と言われますが、そんなことはありません。私たちの暮らしに必要なとされ続ける産業です。

ぜひ、みなさまも農業に取り組みませんか？



農業の多面的機能を理解する

農業は、食料を生産するだけでなく、「農業の多面的な機能」という重要な役割も果たしています。

例えば中山間地など斜面に畑や水田があることで、川の洪水や土砂崩れを防ぎます。また、市街地や都市の農地は気温上昇を抑えたり、災害時の防災空間になるなど、多くの機能を発揮します。この機能を持つことを理解し、農業を守り、次世代につなげましょう。

ACTION 食料自給率1%向上!

国消国産には「食料自給率向上」がポイントです。食料自給率向上策にチャレンジしましょう!

ごはんを一食につきもう一口食べると、食料自給率が1%向上 🍴



月に国産米粉パンを3つ食べると、食料自給率が1%向上 🍞



国産大豆100%使用の豆腐を月にもう3丁食べると食料自給率が1%向上 🍲



国産小麦100%使用のうどんを月に3杯食べると食料自給率が1%向上 🍜



ACTION もっと知る シェアする 参加する

JAグループのWEBサイト「国消国産」では、著名なみなさまを交えた学習コンテンツ、イベントやキャンペーンをご案内しています。

ぜひ、サイトにアクセスして、より国消国産について学び、周りの方や多くのみなさまと情報をシェアしましょう! 10月1日より、同サイトでキャンペーンも開催予定です。



◀「国消国産」とは?
JAグループ
ウェブサイト

みなさんの「よい食」を
応援するキャラクター
「美味ちゃん」



SDGs



「地産地消」「国消国産」をすすめることは、持続可能な食料、農業、地域社会、環境など、SDGsの実現に貢献します。

国消国産の日

10月16日は1945年に国連食糧農業機関(FAO)が発足した日です。国連はこの日を「世界食料デー」に定め、JAグループは「国消国産の日」として日本記念日協会に登録しました。JAグループはみなさまとともに、「国消国産」をすすめ、持続可能な社会の実現をめざします。

〈 未来へ向かって国消国産 〉

JAグリーン長野を含むJAグループは、国消国産の推進を通じ、農業や農村、食をとりまく課題をご理解いただくとともに、「日本の食料を生産する農業・農村を支えたい」と思っていただけの方が一人でも増えることを願っています。私たち一人ひとりが国消国産について考え、行動し、私たちの食料とそれを支える農業を「未来」へつなげましょう!

果樹
2022もも
収穫後管理

今月号は、ももの収穫後の管理についてご紹介します。収穫が終わったばかりではありますが、すでに次期作に向けた管理が始まったといっても過言ではありません。

お問い合わせ 営農部 tel.292-0930

収穫後管理のねらい 秋の生長、次期作に向けた準備となる。

梅雨明け以降、夏の高温によって生長が停止していた「根」が動き出す。秋の生長では9月から11月にかけて、冬に向けた貯蔵養分を樹体内に貯めていく。来年の初期生育につながる生長となるため、スムーズに生長がすすむように収穫後管理を行うことが必要となる。あわせて病害虫防除についても徹底する。

秋季せん定 冬季のせん定との違いに注意する。

- 収穫後管理の一つに「秋季せん定」がある。主な作業は徒長枝の処理。徒長枝を処理しないと、繁茂した枝・葉によって周囲の結果枝は日当たりが確保できず、樹は充実しない。また、蓄えた養分で徒長枝が太り、冬季せん定の際にその徒長枝を切ることで、さらに徒長枝が発生するなど、繰り返しになる。加えて、その大きな切り口が、致命的となる「日焼け」の原因になりやすい。
- 冬季せん定とは違い、秋季せん定枝を切れば切るほど樹の肥大と樹勢が抑えられる特徴がある。このため、樹によっては秋季せん定を行わないほうが良い場合がある。(後述)
- 9月10日頃より行方が、遅れるほどせん定する枝が肥大化し、樹勢のコントロール効果が薄れる。

秋季せん定不要の場合

- 「適正な樹勢の樹」「樹勢が落ち衰えた樹」は秋季せん定不要。特に老木や樹勢が弱い樹は衰弱を招くため、注意が必要。

やりすぎない！

- 枝の切りすぎは、冬季に凍害に遭いやすい。特にここ数年は凍害による枯死や弱樹勢化が目立つ。
- 切る量は、冬季せん定で落とす枝の3割程度まで。樹のうち3割ではないことに注意。



秋季ボルドー散布 ももの大敵「モモせん孔細菌病」は、防除を数年継続・徹底することで、発病を抑える。

- 「モモせん孔細菌病」は、細菌が雨や風で飛散し、9月から11月頃に新梢の皮目や落葉痕から感染する。感染枝が越冬して翌春の伝染源となり、葉や枝、果実を発病する。
- 防除のポイントは、薬剤散布および「耕種的対策(枝病斑の切除)」を徹底して行う。
- 薬剤防除は9月上中旬から10月の上旬に2週間間隔で「ICボルドー」を散布する。なお、農業は使用方法をよく確認し、適正に使用すること。

農作物の盗難にご注意ください

近年、各産地で農作物の盗難被害が発生しています。大切に育てた農作物を守るため、次のような対策をお願いします。

耕作地への侵入防止対策

- ・ ネットや柵などの設置
- ・ センサーライトや防犯カメラの設置
- ・ 「盗難警戒中」「防犯カメラ作動中」などの警告看板の設置

農作物の保管・管理対策

- ・ 収穫物は盗まれないよう、持ち帰る
- ・ ハウスや保管庫の窓、出入り口を施錠する
- ・ 農具などが盗難に利用されないよう、こまめに撤収する

犯人の多くは犯行前に下見をしています。畑付近で不審な車や人物を見かけたらすぐに110番通報してください。できるだけ車種、ナンバー、車の色、ドライバーの外見、服装等の特徴などを記録しておいてください。



野菜 2022 カブ

お問い合わせ 営農部 tel.292-0930



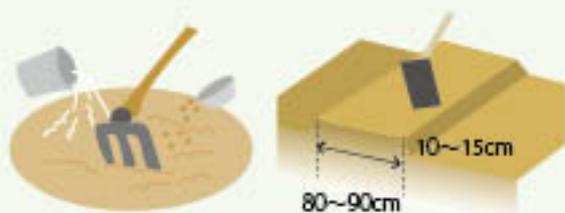
カブの新規栽培者を募集しています。
 オススメポイントは次の通り！
 ・収穫まで2か月程の省力品目
 ・プランターでも栽培可能
 ぜひ、野菜営農技術員にお気軽にご相談ください。

オススメ品種	春まき	秋まき	目標収量
耐病ひかり・あやめ雪・もものすけ	種まき：3月下旬～4月 収穫：5月～6月	種まき：8月下旬～9月 収穫：10月～12月	200kg/ 1アール

1 畑準備・種まき 春まき 3月下旬～4月 秋まき 8月下旬～9月

畑準備

種え付けの2週間前までに苦土石灰1㎡あたり100g（2握り程度）、堆肥を1㎡あたり2kgまき、よく耕す。1週間前までに元肥を畑全面にまき、土とよく混ぜる。元肥は、「JAファームやさいの元肥」で、1㎡あたり100～150gを目安にする。その後、畝を立てる。



種まき

板切れなどを使い、20cm間隔で深さ1cm程度のまき溝を作る。この溝に1.5cm～2cm間隔で種をまく。その後、軽く覆土して鎮圧し、たっぷりと水をやる。
 ※発芽適温は20℃～25℃であるため、春まきの場合はトンネルをかけて保温する。



2 間引き・追肥

形の悪いもの、小さすぎるものなどを間引く。葉が重なり合うと、軟弱な状態で生育がすすんでしまうため、選れないように注意する。



1回目：本葉1枚の頃、株間を3～4cm程度に広げる。

2回目：本葉2～3枚の頃、株間を6～7cm程度に広げる。



3回目：本葉5～6枚の頃、株間を10cm程度に広げる。

追肥は2回目・3回目の間引き後に行う。化成肥料を使う場合は1㎡あたり20g程度を施す。なお、小カブは、追肥不要。

3 収穫 春まき 5月～6月 秋まき 10月～12月

地面にカブの白い肩が出ていて、肥大したものから収穫する。葉の付け根の部分を手で掴んで引き抜くと簡単に収穫できる。収穫が遅れると、「す」が入ったり、玉が割れたりするので注意。す入りかどうかは、葉の付け根を切ってみて、断面に空洞ができていないかで判断できる。収穫日数は品種により異なるが、小カブは約40～50日、中カブは約50～60日、大カブは約60～90日が目安となる。



「家庭菜園」から「出荷」にステップアップしよう！
販売UP カブは直売への出荷が求められています。カブは過年を通して収穫できますが、特に秋冬の寒い時期が旬となり需要が上がります。初めて栽培される方は、秋まきがおすすです。

生産
資材

葉物野菜を虫から守る!“おいらは 畑乃網三郎”

「園芸用防虫ネット」は、周辺から虫の侵入を防ぐ防除技術として採用されています。農薬散布の労力・コスト軽減面でも非常に有効です。なかでも全農独自ブランドの防虫ネット「おいらは畑乃網三郎」は、1年を通じて人気の商品で、JAファーム店では9月から10月にかけて最も売れ行きの良い品目となっています。



防虫ネット 「おいらは畑乃網三郎」

- 網目: 1ミリ
- 規格: 1.35メートル×5メートル、1.35メートル×10メートル
1.8メートル×5メートル、1.8メートル×10メートル
- 特徴: 超極細強力ポリエチレンを使用。
従来の同目合い品と比較して透気性が良い。

価格は店頭にて JAファーム篠ノ井店・松代店 9月～10月営業日程
ご確認ください! AM8:30～PM6:00 (10月より水曜定休)

農業
機械

米の脱穀にこれ一台!“ハーベスタ”

「ハーベスタ」は収穫時に脱穀を専門に行う機械です。米の作業に使用されるコンバインに比べ安価で入手でき、小さな田や中山間地の田に向きます。エンジンと脱穀機能を一体にした自走式と、トラクターの後ろにつけるけん引式の2種類があります。管内では、自走式で、人力で押して使う歩行型が主に導入されています。

①MH67S



イチオシ機種 ①

機種(メーカー): MH67S (三菱)
価格: 665,000円(税込)
仕様: ガソリンエンジン、馬力4.7PS
内容: 自動選速装置機能付きで稲束を脱穀部に入ると、作業に合わせて自動でゆっくり前進し、稲束がなくなるとその場で停止。はぜ掛けに沿って自動的に前進・停止するため、1人の作業もスムーズにできる。

②HS7000



イチオシ機種 ②

機種(メーカー): HS7000 (クボタ)
価格: 1,035,000円(税込)
仕様: ディーゼルエンジン、馬力7.0PS
内容: ディーゼルエンジン搭載で馬力があるため作業能率が高い。また、緊急脱穀停止装置を搭載しているため、もしもの時にすぐに対応可能。

ハーベスタ 多発生事故への対策

機械への手の挟まれ

稲を脱穀部分に入れる際や詰まったわらを取り除く際の「手の巻き込まれ事故」が非常に多い。手指を失うなど重大なケガが発生している。詰まりを取り除く際は必ず「エンジンを停止」し、厚手の手袋を着用して少しずつ取り除く。作業中に機械に異常があった場合はすぐにエンジンを止めて処置をする。

共同作業・周囲の安全確保

作業中に機械の前後に共同作業者がいることに運転者が気付かず、機械にぶつかる・ひかれるといった事故が発生している。エンジン始動時、各クラッチを入れる際は、合図して知らせる。また、共同作業者が機械に近づくときには、運転者に知らせることを徹底する。



農業機械センター 土・日・祝日の営業日程について

農業機械センターの土・日・祝日の営業につきましては次のとおりです。お近くのセンターが休みの場合には、他のセンターにお問い合わせください。 ○全日営業(8:30～17:00) △午前営業(8:30～12:00) 空欄 休み

農機センター (Ta)	9月								10月				
	10	11	17	18	19	23	24	25	1	2	8	9	10
	土	日	土	日	月	金	土	日	土	日	土	日	月
篠ノ井 (Ta.292-1369)			○	△	△	△	○	△	○	△	○	△	△
川中島 (Ta.284-1671)	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
松代 (Ta.278-8601)	△		○	△	△	△	○	△	○	△	○	△	△
更北 (Ta.283-5043)		△	○	○	△	○	○	△	○	○	○	△	△
若穂 (Ta.282-6025)			△	△	△	○	○	△	△	△	○	○	△
信田 (Ta.299-2225)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

メリットいっぱい“JAネットバンク”

JAバンクでは、たくさんの利用メリットを備えたインターネットバンキング「JAネットバンク」のご利用をオススメしています。

1 来店不要でどこからでも各種サービスをご利用可能！

窓口やATMに行かなくても、パソコン・スマートフォンからインターネットを通じてアクセスするだけで、残高照会やお振込みなどの各種サービスを気軽にご利用いただけます。



ご登録は
コチラから

2 取引時間が窓口・ATMより断然長い！

JAネットバンクなら深夜・早朝・土日祝もご利用いただけます。



口座を簡単に管理することができる「JAバンクアプリ」もオススメです！

3 振込手数料がATMよりオトク

他行宛の振込手数料がATMに比べてオトクです。ネットショッピングの代金振込や家賃の振込などの際にオトクにご利用いただけます。

4 利用料が無料

JAネットバンクのご利用手数料は「無料」です。

※端末（パソコンまたはスマートフォン）やこれに付随する関連機器、通話料、インターネット接続業者（プロバイダー）や携帯電話会社との契約料、接続料等につきましては、お客さまのご負担となります。



松代支所(松代東担当)
角田 担当

5 高度なセキュリティ対策

セキュリティ対策として高度な暗号化技術を採用し、ワンタイムパスワードやメール通知パスワードをはじめとする複数のパスワード設定等、お客さまに安心してご利用いただくための機能を備えています。また、不正送金対策ソフト「PhishWall プレミアム」を無料でご利用いただけます。

「働けなくなったら…」の不安に寄り添います

「急病で働けなくなったらどうしよう…」、「自営業だから公的保障が少なく不安…」など、就労不能時への不安をお持ちの方へ、JAでは、「生活障害共済 働くわたしのささエール」で、みなさまの不安に寄り添います。

JAの
ご提案



「生活障害共済 働くわたしのささエール」は、突然の病気やケガにより身体の障害が残ったとき、収入の減少や支出の増加に備えられる幅広い保障です。

1 身体の障害状態を幅広く保障します。

原因が病気・ケガかを問わず保障します。

2 公的な制度に連動したわかりやすい保障です。

身体障害者福祉法にもとづく身体障害者手帳制度と連動したわかりやすい保障です。

身体障害者福祉法の身体障害状態に該当し、1～4級の身体障害者手帳の交付を受けた場合を保障します。

身体障害者手帳認定者

505万人

身体障害の等級は1～7級に分類され、そのうち身体障害者手帳が交付されるのは1～6級です。約505万件交付されていて、そのうち4級以上が87.3%を占めています。

※厚生労働省「令和元年度福祉行政報告例」より

3 ニーズに合わせてプランを選べます。

収入の減少への備えに連した「継続的にささえるプラン(定期年金型)」、住宅改修、歩行具等の機材購入などに伴う支出の増加への備えに「まとまったお金で支えるプラン(一時金型)」を選択できます。両タイプへの加入も可能です。

※この共済には、死亡時における保障はありません。※責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限りです。

自営業の方はもちろんのこと、住宅ローンをご利用・ご検討中のみなさまは「団体信用生命共済」にあわせ、「生活障害共済」のご加入をご検討ください。



塩崎支所 貴担当

災害時に駆けつける DMATって、なあに？

講師 南長野医療センター篠ノ井総合病院
救急看護認定看護師・日本DMAT隊員
小林健一



① DMATとは？



災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Teamの頭文字をとって「DMAT（ディーマット）」と呼ばれています。医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、災害急性期（おおむね48時間以内）から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

篠ノ井総合病院は令和2年3月に「DMAT指定医療機関・災害拠点病院」に認定され、現在12名がDMAT隊員に登録されています。

② DMATの歴史

平成7年1月17日に阪神・淡路大震災が起きました。この震災において、救命できたと考えられる「避けられた災害死」が500名存在した可能性があったと報告されています。災害医療について多くの課題が浮き彫りとなり、この教訓を活かし、「一人でも多くの命を助けよう」とDMATが平成17年4月に発足しました。平成19年中越沖地震、平成23年東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年大阪府北部地震、7月豪雨、北海道胆振東部地震、令和2年ダイヤモンドプリンセス号など多くの現場で活動しています。



篠ノ井総合病院DMAT隊員

③ DMATの派遣先と活動



DMATの活動の様子

災害の種類や規模によって派遣先も活動内容も変わります。「防ぎ得た災害死」を減らすために、被災地の中核となる病院を立て直し医療需要に対応できるよう、まず災害拠点病院に派遣される傾向があります。その他の派遣先として、一般病院や介護保険施設、救助現場、避難所などがあります。

DMATの活動は、被災地前線での活動を想像する方が多いと思いますが、主な活動は、本部活動や広域医療搬送（被災地外に患者を航空搬送する）、病院支援（診療支援）、地域医療搬送（被災地内外に患者を搬送する）、現場活動（緊急治療やトリアージ）などがあります。

④ 住民でつくる地区防災計画作成のすすめ ～「自助」「共助」による地域の防災～

阪神・淡路大震災では、倒壊家屋から救出された約7割弱が家族を含む「自助」、約3割が隣人等の「共助」により救出されています。すぐにDMATや消防、自衛隊が助けてくれるとは限りません。どうすれば家族や地域の人たちが突然の災害から助かるのか、事前に地域で話し合って地区防災計画を作っておくことが大切です。地区防災計画作成のために自治体も支援してくれるので、ぜひ地区防災計画を作成してみませんか。

一口メモ

長野市長沼地区の事例

住民が主体となって地区防災計画づくりに取り組んでいました。令和元年東日本台風の際は、足腰の弱い高齢者を避難誘導する仕組みが活き、避難要支援者を避難させることができたそうです。

グリーンカフェ川中島・次回の予定



組合員・地域のみなさまの「介護予防」「健康長寿」をめざした「グリーンカフェ川中島」では、右記の日程で健康講話を開きます。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。なお、社会情勢により中止となる場合がございます。

お問い合わせ・申込み 生活部生活課 Tel 293-2061
(受付 平日AM8:30～PM5:00)

開催日時 ① 9月20日(火)AM10:00～
②10月18日(火)AM10:00～
会場 コミュニティプラザ川中島(JA川中島支所併設)
内容 ① 9月…健康呼吸法(長野松代総合病院)
②10月…心不全の予防(篠ノ井総合病院)
※いずれも病院担当者による健康講話です
対象 65歳以上の組合員・地域住民
定員 各日20名程度
申込み 要(お電話にてお申込みください)
※開催日前日まで受付いたします。

ぶんげい

直売に地産地消新鮮な野菜が並ぶ買い手の顔み
知事選へ今日投票日行使せり人生最後か自治の権利を
掌を合わせ異土の土産に想いはせ夏盛り日に伝とすこす
秋萩が嫁ぐ私に気付かせる日溜りの様母の優しさ
長谷山に抱かれ暮らす高齢期見晴らし広く自然環境
阿波踊りねじり鉢巻き勇み肌見入る八十寿の血も踊る
去年の種こぼれてのびるアサガオの今朝鮮やかに咲きて映えいる
超響く蝉の声高く上弦の月心おたやかに

大更 更 藤ノ 更 信 藤ノ
岡北 北 井 北 更 井
市斎 北 飯 宮 松 番 長
河藤 澤 島 林 井 場 澤
夏由 幸 教 雄 信 晴 保
子明 一 史 一 子 嘉 嘉

球児らのプレーに感動我忘れ
懸橋草ハウスに眠る猫老ひし
高山花笑って学ぶ尾根の道
剃り残し気にせず出社マスクの世
水管理こまへ垂れ出し最終章
聞く耳を持つ人だから打ち明ける
ワクチンを信じて打ってひと安心
満月の遠い約束がくれ
型通りの日課愛して苦業
振り返る暇無き日々を黙々と

藤ノ 川 藤ノ 藤ノ 松 更 川 更 藤ノ
井中 井 井 代 北 中 北 井
酒小 桑 岡 内 石 柳 中 塚 関
井林 原 澤 山 坂 沢 島 田 博
て 小 桑 岡 内 石 柳 中 塚 関
る 林 原 澤 山 坂 沢 島 田 博
い 井 原 澤 山 坂 沢 島 田 博

おたより ~読者のみなさまからいただきましたお声を紹介します~

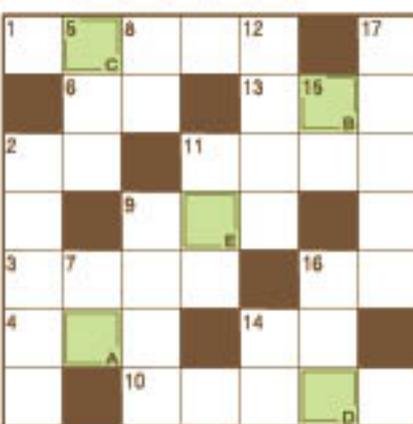
今年梅雨明けが早く、猛暑で大変でしたね。今この
はがきを書いているときは、台風接近のニュースがあり
ました。この前は東北、北陸地方の豪雨災害の
ニュースを見て、みなさまに心からのお見舞いと一日
も早い復興を祈ります。農作物の被害を見ると同じ
農業従事者として本当に心が痛みます。これから災
害が少ないことを祈り、収穫に感謝したいです。(川中
島 三毛猫さん)
●毎年のように災害が起き、他人事ではないと不安
な思いです。今後、台風も懸念される時期ですので、
改めて各ご家庭で「災害への備え」を確認しておきたい
ところですね。

ももは冷やすと糖度が落ちますか？冷やすよりもその
ままのほうがおいしく感じています。ももの時期が短
くてなんだか寂しいです。でも次はぶどうだー！と秋
も間近で楽しみです。(松代 あんころもちさん)
●ももは冷やしすぎると甘みを感じにくくなります
が、少し冷たいほうがもも本来の味が引き立つとい
われています。食べる1時間前に冷蔵庫に入れてみて
ください。冷やしすぎたももは常温保存に近い温度に
戻して食べると甘さを感じられるといわれています。
9月いっぱいまで極晩生種のももがありますのでお
試しください。「おいしい秋」をお過ごしください。

先日、軽い熱中症(たぶん)になりました。夜
テレビを観ていていつの間にか眠ってしま
いました。一時間ぐらいて目を覚まし、
ベッドに移らなければ立ち上がるとうし
ましたが、めまいがきつくとふらふらして動け
ない状態に。横になった状態でズルズルと
冷蔵庫までたどり着いて水分を補給し、首
に保冷剤をし、その場でしばらく横になっ
ていました。30分ぐらいでふらつきましたが
動くことができましたので、ベッドに移動する
ことができました。昼だけでなく、夜の温度も
かなり高いので、みなさんも気を付けてくだ
さい。(若穂 ばあばさん)
●大事に至らず何よりです。お見舞い申し上
げます。数年前は夜間の熱中症などは考えら
れなかったように思いますが、夜間の熱中症
で緊急搬送された方や命を落とされる方が
増えているとのこと。秋に向かって涼くなれ
ば良いですが、この異常気象下ですので、ま
だまだ注意してまいりましょう。

各地で3年ぶりの花火大会が催され、夜空
に咲く大輪にコロナの収束を願いました。
(藤ノ井 035さん)
●各地で様々な催しに収束の願いが込めら
れていますが…そろそろ「収束の願い」を聞
き入れてもらいたいと思うばかりです。

\\脳力アップ\\
クロスワード



クロスワードの正解者のうち5名様にJAまごころ商品券をプレゼント!!

ココのカギ

- ① 女郎花と書く秋の七草、同じ〇〇〇〇〇科の植物に
オトコエシというのがあります
② 頭隠して〇〇隠さず
③ すいっちゃんと鳴く虫
④ インフレのときに上がります
⑤ 贈答品に付けます
⑥ 風が吹くともうかるかも
⑦ フェルメールの代表作「真珠の〇〇〇〇〇の少女」
⑧ 店の中に他の客はいません
⑨ 葉の〇〇〇は徐々に表れた
⑩ 紙を燃やすと残ります
⑪ 10を3回掛け合わせると

タテのカギ

- ① 令和4年9月23日は〇〇〇〇〇の日。国民の祝日です
② 秋は稲や粟、ブドウなどいろいろな作物が〇〇〇を
迎える季節です
③ 竹や梅と並んでめでたい植物
④ 幸水や豊水が広く作られています
⑤ 「赤ずきん」ではおばあさんに化けました
⑥ 節約のために〇〇〇簿を付け始めた
⑦ 楽団の前でタクトを振ります
⑧ お彼岸には掃除に行つて手を合わせる人が増えます
⑨ ピンチなんです!
⑩ 長く続けると足がしびれることも
⑪ 〇〇〇〇〇コーヒー、〇〇〇〇〇フットボール

【ぶんげいらん投稿について】

- テーマは自由です。定型詩(5・7・5、5・7・5・7・7)で表現してください。
- 投稿の際にはお名前をお書きください。誤字等をお問合せさせていただくことが増えてお
ります。恐れ入りますが、必ず内容をご確認の上、投稿ください。
- 投稿者の①住所 ②氏名(ご本名)※符号不可 ③電話番号を記入し、右記に送付して
ください。
- クロスワードの答えに合わせて投稿頂くことも可能です。ただし、ぶんげいのみへの投稿
者が多い場合、掲載できない場合がございます。

【クロスワード(おたより)について】

- おはがきに次の事項をご記入ください。
①クロスワードの答え ②氏名(ペンネーム) ③住所 ④電話番号
⑤おたより(任意)

【お切】ぶんげい 9月20日(火) クロスワード 9月30日(金)
【あて先】ぶんげい・おたより共進〒388-8007 長野市藤ノ井町地通9981-2
JAグリーン長野 エバーグリーン部



ライスセンターの利用料について

東部、今井、三水、大岡ライスセンターの令和4年度の利用料は次のとおりです。

乾燥料

荷受けもみ数量1kgあたり(税別)		
東部	水分量18%以下	15円
今井	水分量19%~28%(上限水分)	1%ごとに2円
玄米製品数量1kgあたり(税別)		
大岡	水分量18%以下	16.4円
三水	水分量19%~28%(上限水分)	1%ごとに2.4円

もみすり料・保有米抜取料・諸経費

項目	単位	金額(税別)
もみすり料	玄米 1kgあたり	14.4円
色彩選別機処理料		6.5円
保有米抜取料	保有米 1kgあたり	2円
検査料		25円
紙袋代	玄米 30kgあたり	100円
電算処理代ほか		73.4円

※諸経費は、玄米代金振込時に控除されます

お問い合わせ 営農部 Ta.292-0930 (受付 平日AM8:30~PM5:00)



事業分量配当金のお知らせについて

先月号の本誌とともに対象の方にお配りしました「令和3年度事業分量配当金」のご案内通知につきまして、配当金は「確定申告の対象」となります。下記の明細書(例)をご覧ください、処理をお願いいたします。

明細書(例)	配当項目	配当基準	利用額(11,000円/税込)の 税抜金額		配当基礎値× 率/単価(5%)		配当額× 消費税(10%)		振込金額 (配当額+消費税戻)	
			配当基礎値	率/単価	配当額	利息税	消費税戻	控除額	差引支払額	
購買	肥料・農業・果実袋利用 奨励助		10,000.00	0.05000	500	0	50	0	550	

事業分量配当金は、事業費用のマイナス(仕入れ割り戻し)となります。また、事業収入(雑収入)に計上することもできます。確定申告まで明細書を残しておいていただくようお願いいたします。

お問い合わせ
総合企画部 Ta.293-2000
(受付 平日AM8:30~PM5:00)

花づくり初心者のためのトルコギキョウ見学会
~花づくりを仕事にするという選択~

JAでは、「トルコギキョウ」の出荷販売を目的とした「栽培ハウス見学会」を開きます。トルコギキョウは「高単価」で販売でき、年間を通じて需要があります。定年を機に作り始める方も多くいらっしゃいます。まずは見学会にご参加いただき、検討してみませんか。



昨年度開催の様子

日時 10月9日(日) AM9:00~
集合場所 グリーンパレス
(篠ノ井布施高田961-2)
※現地まで車で移動します
申込み要(お電話にてお申込みください)
申込締切 10月4日(火)

見学会では、JAで取り扱う共選出荷の花(ユウカリやセダム)の園地もご案内できる予定です。花の共選出荷に挑戦・ご検討される方は、この機会にご参加いただき、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ・申込み
営農部(担当:笠井) Ta.292-0930
(受付 平日AM8:30~PM5:00)

組合員健康企画
基礎から学ぶノルディックウォーキング

JAでは、組合員の健康維持・増進をめざし、組合員健康企画として「ノルディックウォーキング」を開催いたします。

全日本ノルディック連盟公認指導員が「基礎」から指導いたしますので、ノルディックウォーキング初心者の方も安心です!ぜひ奮ってご参加ください。

日時 10月17日(月) PM1:00~
場所 南長野運動公園(聖火台前広場)
参加費 300円(組合員以外500円)
ボールの貸し出し500円(1セット)
申込み要(お電話にてお申込みください)
申込締切 10月13日(木)

お問い合わせ・申込み
(受付 平日AM8:30~PM5:00)
生活部生活課 Ta.293-2061



オトクにご利用ください!JAセルフ給油所

JAセルフ給油所でオトクに給油をしていただける割引QRクーポンです!ぜひ、こちらをお持ちになり、JAセルフ給油所をご利用ください。





A・コープ松代店 店舗改装に伴う休業について

A・コープ松代店では、店舗改装に伴い、次の期間で休業をいただきます。大変ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

休業期間 10月25日(火)～11月16日(水)

A・コープファーマーズ松代店
としてリニューアル 11月17日(木)

直売に関するお問い合わせ
生産販売部営業課 TEL292-0930
店舗に関するお問い合わせ
A・コープ松代店 TEL290-6655



オートバックスノ井センター“AAAキャンペーン”

オートバックスノ井センター(勝JA オート長野)では、毎年大好評の“AAA(トリプルエー)キャンペーン”を開催しております。



開催期間中、軽トラック「JAサンバー」「スズキキャリィ」をご成約の方に選べるオプションをプレゼントいたします。

くわしい内容は、ぜひオートバックスノ井センターへお問い合わせください。

お問い合わせ
オートバックスノ井センター TEL292-1654
(受付 月～土AM9:00～PM5:00)



JAグリーン長野第11回フォトコンテスト開催!

JAグリーン長野では、「第11回フォトコンテスト」を開催します。JAグリーン長野管内の農業・農村風景、農産物を写したあなたの自慢の作品をお寄せください。入賞作品は、JA広報誌の表紙を飾ります。

プリント写真による応募のほか、電子メールでもお気軽に出品が可能です。

くわしくは、支所備え付けの「応募用紙」やJAホームページよりご確認ください。

みなさまのご応募をお待ちしております。



応募用紙は支所またはJAホームページでご確認ください。

テーマ 写して残そう“農業”

募集期間 9月1日(木)～令和5年1月11日(水)

応募資格 長野県に在住の方(未成年者は保護者の同意が必要)

作品について ・令和3年1月以降に撮影された写真(単写真・タテヨコ問わず、加工は不可)

・お一人につき8点まで応募可能

・スマートフォンで撮影された写真も可(ただし800万画素以上)

表賞 グランプリ(1点・JAまごころ商品券3万円) 金賞(3点・JAまごころ商品券1万円)ほか10作品程度

応募方法 次の①②いずれかの方法 ①プリント写真の郵送または持参 ②電子メールによる送付

応募方法等、くわしくは、「応募用紙」を必ずご確認ください。ご応募いただいた際には、応募に関する諸条件に同意したものとみなします。

お問い合わせ
総合企画部企画広報課
TEL293-2000(受付 平日AM8:30～PM5:00)

JAのうごき

理事会(第6回) 8月26日(金)

協議事項

- (1)事業強化に向けた体制の再構築について(金融取次窓口の再編整備について)
- (2)事業強化に向けた体制の再構築(JA営業・経済事業の成長・効率化プログラムについて)
- (3)令和4年度下期重点取組事項について
- (4)賦課規程等の変更について
- (5)職制規程の変更について
- (6)組合と理事との契約について
- (7)農業開発事業について
- (8)売却土地の不動産売買契約解除について

協同の成果(令和4年7月末)

農産物販売高	9億4,266万円
購買品供給高	26億5,248万円
貯金	2,099億4,308万円
貸出金	409億1,021万円
長期共済保有高	5,687億 117万円

組合員数	20,436名
正組合員	9,425名
准組合員	11,011名

コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

●経営会議 8月17日(水)

- (1)コンプライアンスの実践状況について
- (2)自主検査の実施状況について
- (3)課内会員の意見集約について
- (4)コンプライアンス研修 不祥事未然防止について

コンプライアンス委員会幹事会 8月22日(月)

- (1)賦課規程の変更について
- (2)コンプライアンスの実践状況について
- (3)自主検査の実施状況について
- (4)課内会員の意見集約について
- (5)コンプライアンス研修 不祥事未然防止について

JAグリーン長野
ホームページ
(<https://www.ja-gm-jn.or.jp/>)



JAグリーン長野
公式Facebook
(<https://www.facebook.com/jagmnagano>)



JAグリーン長野は持続可能な
開発目標(SDGs)の達成に貢献します!

SDGsの達成に
向けて取り
組んでいるよ



※みんなの力で持続可能な社会を



地元のおいしい食材を食べよう!

地産地消

vol.160

【材料】4人分

カボチャ(正味).....	400g
豚ロース薄切り肉.....	150g
ごま油.....	大さじ1
白煎りごま.....	大さじ1
水.....	120cc
酒.....	100cc
しょうゆ.....	大さじ3
砂糖.....	大さじ2

【作り方】

- 1 カボチャは種とワタを取り、一口大に切る。
- 2 豚肉はカボチャと同じ幅に切る。
- 3 フライパンにごま油を熱し、白煎りごまを入れて炒め、2の豚肉を入れて炒める。

お使いのしょうゆによっては、塩味が強くなりすぎることもあるので調整してくださいね。

- 4 豚肉の色が変わったら、1のカボチャを加え、サッと炒める。
- 5 4に④を入れて煮立て、ふたをして弱火で10~12分ほど煮て、味がしみたらできあがり。



女性部 篠ノ井支部のみなさん



1 カボチャは火が均一に通りやすいように大きさをそろえる。



3 豚ロース肉は重ならないように広げながら入る。



5 煮すぎるとカボチャが荷崩れするため、時々確認しながら煮る。



今月の主役



JA長野厚生連
南長野医療センター 篠ノ井総合病院
栄養科

カボチャ

カボチャは、β-カロテン、ビタミンB、C、Eなどのビタミン類を含んでいます。また、炭水化物を多く含み、エネルギー源にもなります。更にカボチャの果肉の黄色や、皮の緑色の色素成分であるβ-カロテンは、がんや老化、免疫機能の低下などに関わる物質の発生を抑える抗酸化作用があります。このほか、カリウムや食物繊維

維などもバランスよく含まれています。カボチャの選び方は、皮の表面に「つや」があり、形が整っていて色むらがなく、手にとってみた際、重いものを選ぶと良いでしょう。カットされたものを選ぶ場合には、果肉の色が「オレンジ」で、「肉厚」なものに甘味があります。

EverGreen 2022 Vol.343

発行所 グリーン長野県農業協同組合 篠ノ井支店 篠ノ井支店 261-2 TEL.026(293)2000(代) 日誌印刷(株)

270 古紙製本率70%以上の再生紙を使用しています

休日・夜間
緊急連絡
営業時間外の連絡
にご利用ください。

■キャッシュカード・通帳・印鑑の紛失
0120-02-4040
※受付:月曜~金曜/17時~翌朝8時
土・日・祝/24時間

■休日夜間の自動車事故
0120-258-931
※受付:24時間365日

■神倉(JA虹のホール)
026-283-3450(福里)
※受付:24時間365日

■LPGガス(全農LPGガス監視センター)
0120-787-780
※受付:月曜~金曜/17時~翌朝8時半